



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年10月31日

上場会社名 株式会社 コロワイド 上場取引所 東
 コード番号 7616 URL http://www.colowide.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野尻 公平
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 久松 寛 TEL 045-274-5970
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 機関投資家向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	72,646	0.2	1,707	9.1	901	8.1	△1,366	—
26年3月期第2四半期	72,472	44.9	1,564	170.9	833	393.6	1,411	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 △1,103百万円 (—%) 26年3月期第2四半期 1,690百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	△19.63	—
26年3月期第2四半期	17.37	17.33

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	126,461	23,605	15.0	172.22
26年3月期	136,777	25,456	15.3	196.69

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 19,029百万円 26年3月期 20,975百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

上記「配当の状況」は普通株式にかかる配当状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当については、後述の「優先株式の配当状況」をご覧ください。

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	178,187	20.0	6,752	4.9	4,765	△1.0	601	△57.7	5.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	75,284,041株	26年3月期	75,284,041株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	244,825株	26年3月期	243,639株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	75,039,917株	26年3月期2Q	75,047,545株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

優先株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳及び配当金総額は以下のとおりです。

優先株式

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	3,349,170 00	3,349,170 00
27年3月期(予想)	—	—	—	3,305,450 00	3,305,450 00
第2回優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	3,849,170 00	3,849,170 00
27年3月期(予想)	—	—	—	3,805,450 00	3,805,450 00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(5) 重要な後発事象	10
(株式取得による会社等の買収)	10
(公開買付けの概要)	10
(第三者割当増資の概要)	10
(上場維持について)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げの影響があったものの雇用情勢が大きく改善したうえで、円安の進行を背景に大手製造業を中心とする企業業績が堅調に推移するなど、景気の基調は引き続き緩やかに回復してまいりました。しかしながら個人消費につきましては、夏場の集中豪雨にみられる異常気象の影響や物価の上昇により、地域によっては足踏み状態がみられております。このため景気の本格回復には、まだ時間を要するものと予想されます。

外食産業におきましては、節約志向が根強い反面、少し高めでも商品やサービスの「質」を重視する「プレミアム志向」が一段と進み、加えて大幅に増加中の訪日外国人観光客による和食人気が進みつつあります。しかしながら、コンビニに代表される中食との熾烈な競争や輸入食材価格及びエネルギーコストの上昇、人手不足感など予断を許さない状況にあります。

このような状況の中、当社グループでは「すべてはお客様のために」をモットーにQSCAを高め、お客様に「楽しかった、美味しかった」と喜んでいただけるよう努めております。その一環として、業態ごとのコンセプトの一層の明確化や主な利用客層の嗜好に合ったメニュー作りの深化、お通しをはじめベーシックな商品の価値向上、お奨め商品の強化などに取り組んでいます。

店舗運営面では、ブランド力・業態力の向上やサービスのブラッシュアップを図るため、覆面調査（ミステリーショッパー）を活用した第三者的視点からの提案を踏まえた改善や、業態集約並びに不採算による店舗の閉鎖を首都圏の居酒屋業態を中心に進めました。更に都心部の店舗におきましては、外商部を介して訪日外国人ツアー客の獲得なども行っております。

コスト面では、牛肉や豚肉を中心に輸入食材の値上がりの影響が大きく、また、人件費も上昇したものの、商材仕入れの集約や加工製品の内製化の推進、メニュー面での工夫、食材配送の効率化、人員配置の改善などによって、原価率及び販管費率の抑制を図っております。

店舗政策につきましては、直営店舗をレストラン業態中心に18店舗新規出店した一方で、居酒屋業態中心に21店舗の閉鎖を行いました。その結果、当第2四半期連結会計期間末の直営店舗数は1,031店舗となっております。尚、FC店舗を含めた総店舗数は2,091店舗となっております。

以上のような施策を図ってまいりましたが、首都圏を中心に主として居酒屋業態を店舗展開している㈱コロナイド東日本において、中食との競合をはじめ居酒屋市場の縮小などの影響もあり、当初の想定以上に苦戦を強いられる結果となりました。そのため当第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、連結売上高が726億46百万円、連結営業利益が17億7百万円、連結経常利益が9億1百万円に留まっております。また、閉鎖店舗・リニューアル店舗における固定資産除却損及び店舗等に係る固定資産を対象とした減損損失等の特別損失を計上した結果、連結四半期純損失は13億66百万円となりました。

当社グループのセグメント別の売上高につきましては、㈱コロナイド東日本193億25百万円、㈱アトム248億72百万円、㈱レイズインターナショナル259億61百万円、その他45億80百万円となっております。

各セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高等を考慮しておりません。

尚、平成26年10月27日付で開示致しましたとおり、当社は連結子会社である㈱SPCカップを通じて、カップ・クリエイトホールディングス㈱（東京証券取引所市場第一部、証券コード：7421）の普通株式に対する公開買付け及び第三者割当ての方法による当社が発行する普通株式の引受けを行うことを決定致しております。この公開買付けが成立し、また、第三者割当て増資の引受けが完了した場合、当社は当社の連結子会社となる予定です。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ103億15百万円減少し、1,264億61百万円となりました。これは主に現金及び預金が51億10百万円、売掛金が6億77百万円、その他流動資産が33億52百万円及びのれんが12億30百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ84億65百万円減少し、1,028億56百万円となりました。これは主に短期借入金が13億20百万円増加したものの、社債及び1年内償還予定の社債が22億97百万円、長期借入金及び1年内返済予定の長期借入金が53億87百万円、未払法人税等が18億61百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ18億50百万円減少し、236億5百万円となりました。これは主に利益剰余金が19億57百万円減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フローが60億87百万円、投資活動によるキャッシュ・フローが△30億47百万円、財務活動によるキャッシュ・フローが△81億70百万円となりました結果、前連結会計年度末に比べ51億16百万円減少し、167億51百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に減価償却費及びのれん償却額の計上によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有形固定資産の取得による支出及び敷金及び保証金の差入による支出によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に短期借入れによる収入があるものの、長期借入金の返済による支出及び社債の償還による支出によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年10月29日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」にて、通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成26年10月29日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,006	16,896
売掛金	5,368	4,690
たな卸資産	2,454	2,466
その他	7,892	4,540
貸倒引当金	△28	△19
流動資産合計	37,694	28,574
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	25,879	25,579
その他(純額)	14,651	14,752
有形固定資産合計	40,531	40,331
無形固定資産		
のれん	28,662	27,431
その他	9,053	8,622
無形固定資産合計	37,715	36,054
投資その他の資産		
敷金及び保証金	17,780	18,396
その他	3,179	3,263
貸倒引当金	△451	△444
投資その他の資産合計	20,508	21,215
固定資産合計	98,755	97,602
繰延資産	327	284
資産合計	136,777	126,461

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,312	10,827
短期借入金	470	1,790
1年内返済予定の長期借入金	11,280	10,498
未払法人税等	2,546	685
引当金	862	844
その他	15,341	15,496
流動負債合計	40,813	40,143
固定負債		
社債	14,137	11,940
長期借入金	39,764	35,158
店舗改修工事等引当金	1,154	1,124
資産除去債務	1,804	1,866
その他	13,647	12,623
固定負債合計	70,508	62,712
負債合計	111,321	102,856
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,030	14,030
資本剰余金	5,739	5,739
利益剰余金	1,293	△664
自己株式	△145	△147
株主資本合計	20,917	18,958
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	84	82
繰延ヘッジ損益	△10	△9
為替換算調整勘定	△14	△0
その他の包括利益累計額合計	58	71
少数株主持分	4,480	4,575
純資産合計	25,456	23,605
負債純資産合計	136,777	126,461

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	72,472	72,646
売上原価	29,523	30,276
売上総利益	42,948	42,370
販売費及び一般管理費	41,384	40,663
営業利益	1,564	1,707
営業外収益		
受取利息	18	17
受取配当金	13	13
不動産賃貸料	226	224
貸倒引当金戻入額	74	11
その他	183	137
営業外収益合計	516	404
営業外費用		
支払利息	809	675
社債利息	128	129
賃貸収入原価	170	166
その他	138	238
営業外費用合計	1,247	1,210
経常利益	833	901
特別利益		
固定資産売却益	7	10
関係会社株式売却益	4,186	-
受取補償金	159	88
その他	11	-
特別利益合計	4,365	99
特別損失		
固定資産除却損	275	297
減損損失	132	445
その他	491	119
特別損失合計	900	862
税金等調整前四半期純利益	4,298	137
法人税、住民税及び事業税	2,069	541
法人税等調整額	577	715
法人税等合計	2,646	1,257
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	1,652	△1,119
少数株主利益	240	246
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,411	△1,366

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	1,652	△1,119
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	51	0
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	△13	14
その他の包括利益合計	38	15
四半期包括利益	1,690	△1,103
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,454	△1,353
少数株主に係る四半期包括利益	235	249

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,298	137
減価償却費	2,658	2,637
その他の償却額	664	685
のれん償却額	1,257	1,267
受取利息及び受取配当金	△32	△30
支払利息及び社債利息	938	805
固定資産除却損	275	297
固定資産売却損益(△は益)	110	△8
減損損失	132	445
関係会社株式売却損益(△は益)	△4,186	-
売上債権の増減額(△は増加)	1,308	677
たな卸資産の増減額(△は増加)	△27	△10
仕入債務の増減額(△は減少)	△156	515
その他	△1,230	1,851
小計	6,010	9,270
利息及び配当金の受取額	29	30
利息の支払額	△942	△860
補助金の受取額	56	56
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△712	△2,409
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,441	6,087
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,366	△2,914
有形固定資産の売却による収入	542	39
貸付けによる支出	△294	△2
敷金及び保証金の差入による支出	△309	△600
敷金及び保証金の回収による収入	588	856
関係会社株式の取得による支出	-	△60
関係会社株式の売却による収入	5,131	-
その他	△413	△366
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,878	△3,047
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,680	3,160
短期借入金の返済による支出	△2,475	△1,840
長期借入れによる収入	1,480	400
長期借入金の返済による支出	△6,957	△5,787
社債の償還による支出	△2,009	△2,297
少数株主からの払込みによる収入	9	-
配当金の支払額	△595	△589
少数株主への配当金の支払額	△112	△126
その他	△678	△1,090
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,657	△8,170
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13	14
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△350	△5,116
現金及び現金同等物の期首残高	14,670	21,868
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,320	16,751

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

(株式取得による会社等の買収)

連結子会社(㈱SPCカップ)によるカップ・クリエイトホールディングス㈱に対する公開買付けの開始及び第三者割当増資の引受けについて

㈱コロナイド(以下「当社」といいます。)の連結子会社である㈱SPCカップ(以下「SPCカップ」といいます。)は、平成26年10月27日開催の同社取締役会において、カップ・クリエイトホールディングス㈱(以下「対象者」といいます。)の普通株式を公開買付けにより取得すること及び対象者の第三者割当増資の引受けについて決議致しました。

(公開買付けの概要)

① 本公開買付けの目的

当社グループと対象者グループが互いに協力して継続的に発展していくこと、並びに対象者に対する本公開買付け及び第三者割当の方法により対象者が発行する対象者株式の引受けを通じて、当社が対象者の総議決権の過半数を取得することにより、対象者の財務基盤強化を図ると共に、当社グループと対象者が同一グループとなり、強固な資本関係のもとで協力・連携することが、各々の成長戦略の強化・推進、双方の経営資源の円滑な相互活用、当社グループとしての中期戦略の達成に資するとの判断に至りました。

② 対象者の概要

名称：カップ・クリエイトホールディングス株式会社

事業内容：回転寿司事業

資本金：9,551百万円(平成26年10月27日現在)

③ 買付け等の期間

平成26年10月28日から平成26年11月27日まで(21営業日)

④ 買付け等の価格

普通株式 1株につき金1,048円

⑤ 買付予定の株券等の数

買付予定数 17,816,100株

買付予定数の下限 13,199,999株

買付予定数の上限 17,816,100株

⑥ 買付代金

18,671百万円

(注) 買付予定数(17,816,100株)に1株当たりの買付価格(1,048円)を乗じた金額です。

(第三者割当増資の概要)

① 募集株式の種類

普通株式

② 募集株式の数

15,161,200株

③ 払込金額

普通株式 1株につき金1,048円

④ 払込金額の総額

15,889百万円

⑤ その他

SPCカップは、対象者との間で、本公開買付けが成立した場合に、本公開買付けの結果を確認したうえで、当社が本公開買付けにより取得する対象者株式と合計して、増資後完全希薄化ベースの持株割合を50.50%とするために必要な数の株式(但し、100株単位未満を切り上げた数)について払込みを行うことを合意しております。

(上場維持について)

対象者株式は、東証一部に上場されていますが、本公開買付けは対象者の上場廃止を企図するものではなく、SPCカップは17,816,100株(所有割合38.20%)を上限として本公開買付けを実施致しますので、本公開買付けが成立し、かつ本第三者割当増資の払込が完了した場合においても、増資後完全希薄化ベースの持株割合は50.50%となりますので、本公開買付け後も対象者株式の東証一部における上場を維持する方針です。